



珈琲ふじ木

インタビュー : 藤木 省一郎

旭操学区情報	世帯数	3,903 世帯	人口	8,923 人	高齢化率	28.4%
--------	-----	----------	----	---------	------	-------

■活動のきっかけ

近所の店舗だったところを活用して、地域の人に楽しんでもらえる場所ができればいいなと思い始めました。

居場所「珈琲ふじ木」を始めるにあたって、室内の塗装などの改修作業も地域の人を手伝ってくれました。また、机やイス、絵画なども地域の人から譲り受けたものがたくさんあります。

■活動内容

「珈琲ふじ木」は誰でも利用することができます。毎日約 15 人の方が来られています。散歩のついでに来られたり、なかには初めて来られる方などさまざまです。

お互いに情報交換をしたり、自由に過ごしています。

話が弾むような空間になっています。

時にはお互いに自宅で手作りした物を持ち寄り過ごしています。また、入口や店内には地域の人からの季節のお花がたくさんあり、地域の人のかさを感じます。地域の人と一緒に作っている居場所です。

近所の方のなかには、毎日来てくれる方もおられます。毎日来られている方の顔が見えないと、どうしたのだろうと心配になります。普段よく顔を合わせているからこそ、ちょっとした変化にも気付くことができたり、「お互いに気かけあう」ことが自然にできるようになっています。

いろんな人が集まることで、地域のことを知ることができ、たくさんの情報が入るようになりました。このような普段からの関係性が、とても大切だと感じています。

また、「珈琲ふじ木」は、子どもかけこみ 110 番にもなっています。小学生の通学路にあるため、通りがかりに挨拶をしてくれたり、家の鍵を忘れて帰れない子が来ることもあります。



■活動の効果

居場所が口コミで広がり、遠くから来られる方もいます。また、近くの公園で運動したあとや、小さい子どもを連れた親子連れなど、いろんな人が立ち寄ってくれて、“地域の居場所”になっていると思います。その日初めて会った人同士でも、自然と会



■工夫していること

特別に何かすることを決めているのではなく、来られた方が自然体で過ごすことができるようにしています。

いろんな人生経験を積んだ方が来られるので、話を聞くことで新たな知識を得ることができ、勉強にもなります。お話が好きな方、静かに過ごしたい方など、いろんな方が来られます。そのため、こちらから何かをお話するよりは、聞き役に徹するように心がけています。

また、一人暮らしの方も多く、身近なところに集まる場所があることで、少しでもホッとしてもらえればいいなと思っています。

今後もしもできることをできる範囲で続けていければと考えています。



■参加者

誰でも利用することができます。

■場所・開催時間・利用料金

場所：珈琲ふじ木（中区湊 276-12）

開催時間：9：30～18：00（日曜定休日）

利用料金：コーヒー 300円

■苦労した、苦労していること

日曜日以外の毎日開くのは大変ですが、いろんな人と話ができるのがとても良いです。

また、学区内にはふれあいいいききサロンや体操などの集まる場所が少なく、このような活動を学区に広めていきたいと思いますが、活動できる場所がないのが現状です。

■今後の展望

「珈琲ふじ木」が人と人をつなぐような居場所になればいいなと思います。

また、災害などの緊急時には、普段からのご近所同士のつながりが大切だと思います。

そのためにも、学区内に居場所となるところが増え、顔の見える関係ができるようになればいいなと思います。

